

「令和5年度「ヨコハマ未来創造会議(仮称)」企画・運営 補助業務委託」 契約結果

令和5年度「ヨコハマ未来創造会議(仮称)」企画・運営補助業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 令和5年度「ヨコハマ未来創造会議(仮称)」企画・運営補助業務委託
- 2 委託内容 「ヨコハマ未来創造会議(仮称)」の第1期として、会議体の体系や運営方法の企画・検討、参加者を含む関係者との調整、会議体の立ち上げから招集及び開催運営、定期報告会の開催や会議体の拡大手法の検討等を行うこと。
- 3 契約の相手方 株式会社乃村工藝社 株式会社ロフトワーク 共同体
- 4 契約金額 34,999,800円
- 5 契約日 令和5年11月22日

6 評価結果

提案者	評価点	順位
株式会社乃村工藝社 株式会社ロフトワーク	1126	1
凸版印刷株式会社	862	2

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	令和5年11月16日(木) 13時15分～15時15分
委員会開催場所	市庁舎18階みなと5会議室
評価委員の出席状況	評価委員10名中10名出席
主な議事内容	・プロポーザル評価委員会までの経緯について ・受託候補者の選定について(ヒアリング) ・提案書及びヒアリングを踏まえた評価及び結果の確認
確認内容事項	横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱第15条より、各評価委員による採点の合計点により、最も点数の高い提案者を一位の者とした。
事務局	都市整備局国際園芸博覧会推進課

8 評価基準 次頁のとおり

9 問い合わせ先

横浜市都市整備局国際園芸博覧会推進課
担当：岩下、小黒 TEL：045-671-4627

**「令和5年度「ヨコハマ未来創造会議（仮称）」企画・運営補助業務委託」
に関するプロポーザルに係る提案書評価基準**

1 評価事項

提案書に対する評価は、表1の評価項目及び配点のもと行います。

評価の視点は表2のとおりとします。

2 評価方法

(1) 「業務実績」は、A、C、Eの3段階評価を行います。

(2) 「業務実施体制」、「事業趣旨の理解度」、「提案内容の実現性」、「提案内容の優良度」は、

A、B、C、D、Eの5段階評価を行います。

(3) 評価点については、「業務実績」、「業務実施体制」、「事業趣旨の理解度」、「提案内容の実現性」、「提案内容の優良度」の各項目は、次の表に基づき算出します。

配点	評価点				
	A	B	C	D	E
30	30	24	18	12	6
20	20	16	12	8	4
15	15	/	10	/	5

(4) 「ワーク・ライフ・バランスに関する取組」の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算します。

(5) 「事業趣旨の理解度」、「提案内容の実現性」、「提案内容の優良度」の評価項目において、D、E評価のあるものは原則として特定しません。

(6) 総合計点が同点の場合には、「事業趣旨の理解度」、「提案内容の実現性」、「提案内容の優良度」の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表1 基本的評価事項

評価項目	評価の着目点	配点	評価	評価点
業務実績	本業務の実施に寄与する業務実績を有しているか	15		
業務実施体制	市との十分な連絡調整ができる体制が整備され、円滑かつ継続的に安定した業務遂行が期待できるか	20		
事業趣旨の理解度	「ヨコハマ未来創造会議（仮称）」及び本業務内容の趣旨・目的の的確かつ十分な理解に基づく提案であるか	30		
提案内容の実現性	スケジュールや実施内容について、現実的かつ実現性が高い提案内容であるか	30		
提案内容の優良度	魅力的で独自性のある企画提案であるか	30		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等	<p>次の項目を満たしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員301人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール）の取得 <input type="checkbox"/> 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%の達成 <input type="checkbox"/> 健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得 	6		
評点の合計（131点満点）				

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
業務実績	本業務の実施に寄与する業務実績を有しているか	業務実績を本業務の実施に生かすことが十分に期待できる。※1		業務実績を本業務の実施に生かすことが期待できる。※2		業務実績がない、または業務実績を本業務に生かすことが期待できない。※3
業務実施体制	市との十分な連絡調整ができる体制が整備され、円滑かつ継続的に安定した業務遂行が期待できるか	本市と十分に意思疎通を図る仕組みや、フレキシブルに対応できる体制が提案されており、万全な実施が期待できる。	本市と連絡・調整ができる仕組みや体制等が提案されており、円滑な実施が期待できる。	人員配置や組織体制において、必要水準を満たしている。	人員体制や組織体制に不安がある。	十分な人員配置がなく組織体制が整っていないまたは該当する記載がない。
事業趣旨の理解度	「ヨコハマ未来創造会議（仮称）」及び本業務内容の趣旨・目的の的確かつ十分な理解に基づいた提案である	的確かつ十分な理解に基づいた提案である	十分な理解に基づいた提案である	理解に基づいた提案である	理解度に不安がある提案である	理解していないと思われる提案である
提案内容の実現性	スケジュールや実施内容について、現実的かつ実現性が高い提案内容であるか	実現性が担保されていることが十分に確認できる提案である	実現性が十分に確認できる提案である	実現性が確認できる提案である	実現性に不安がある提案である	実現性がまったくなく、現実離れた提案である
提案内容の優良度	魅力的で独自性のある企画提案であるか	独自の発想・視点が大きいに取り込まれた魅力的な企画であり、高度に戦略的な提案である	独自の発想・視点に基づく魅力的な企画であり、戦略的な提案である	独自の発想・視点も取り入れた企画・提案である	独自の発想・視点がやや乏しい企画・提案である	独自の発想・視点が乏しい提案である
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか	項目について1つ満たすごとに1点を加算する				

※1 多様な主体が参画し、長期間（概ね2年以上）にわたり継続して開催・運営される会議体またはこれに類するもの等の企画・開催・運営等を行った実績がある

※2 多様な主体が参画し、一定期間（概ね6か月以上2年未満）にわたり継続して開催・運営される会議体またはこれに類するもの等の企画・開催・運営等を行った実績がある。

※3 実績がない、または単発のシンポジウム、講演会、セミナー、フォーラム等、これに類するもの等の開催・運営等を行った実績のみがある。